AKTIO アクティオ

NEC

クイックスタートガイド

ViewLight® ビューライト

VT700J

- この「クイックスタートガイド」では、プロジェクター（本機）の基本的な操作方法をパソコンとの接続を例にして説明しています。詳しい説明は、User's Manual CD-ROM 内の「取扱説明書［詳細版］」をご覧ください。
- 本機を使用する前に、「取扱説明書［簡易版］」の冒頭に記載している“安全上の注意事項”を必ずお読みください。

（※ VT700J は、日本国内向けモデルです）

ステップ1 設置する

お好みの画面サイズになるように、本機を置く位置を決めます。

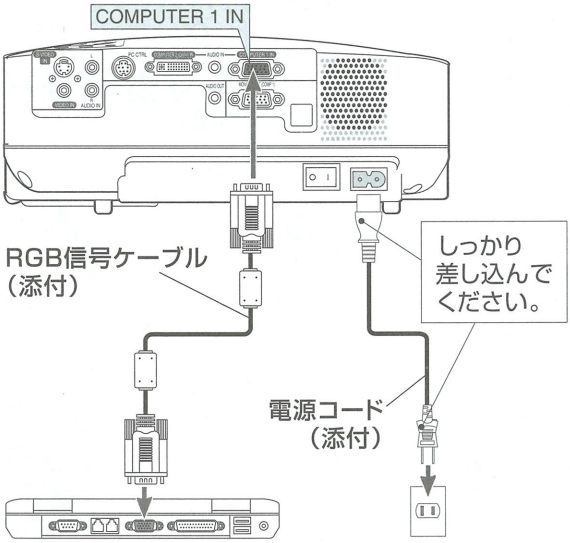
取扱説明書［簡易版］33ページ

紛失厳禁、有償になります。

ステップ2 接続する

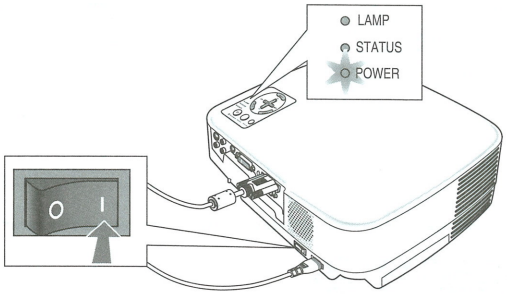
1 RGB信号ケーブルを接続する。

2 電源コードを接続する。

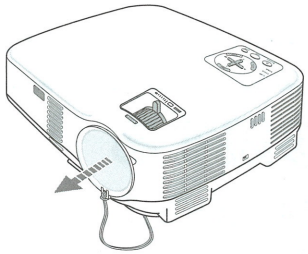


ステップ3 電源を入れる

1 主電源スイッチを「｜(入)」にする。



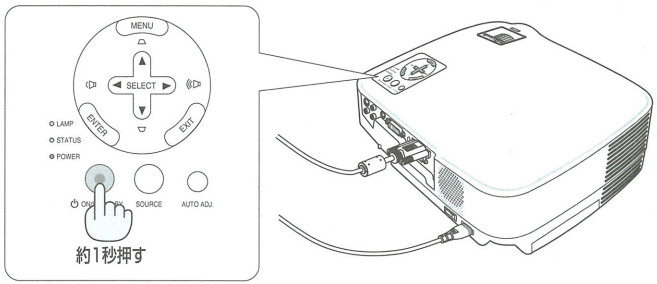
2 レンズからレンズキャップを取り外す。



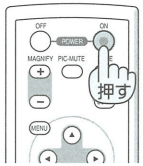
3 POWER (ON/STAND BY) ボタンを約1秒押す。

・リモコンで操作する場合は、POWER (ON) ボタンを約1秒押します。

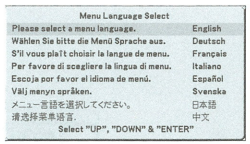
本体



リモコン



参考 ご購入後はじめて電源を入れたときは「Menu Language Select(言語選択)」画面が表示されます。(SELECT▼/▲)ボタンで表示言語を選択し、(ENTER)ボタンで決定してください。

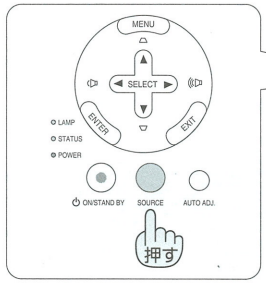


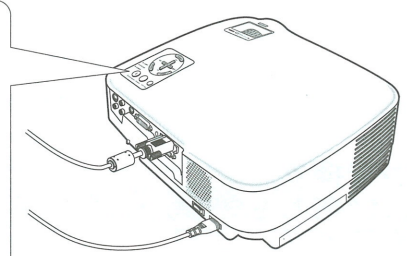
ステップ4 信号を選択する

本機に接続しているパソコンの電源を入れ、(SOURCE) ボタンを2秒以上押す。

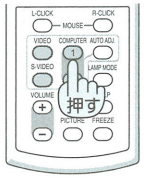
・リモコンで操作する場合は、(COMPUTER 1) ボタンを押します。

本体





リモコン



参考

●ノートパソコンの画面がうまく投写できない場合

ノートパソコンの外部出力(モニタ出力)設定を外部に切り替えてください。

・Windowsの場合はファンクションキーを使います。

(Fn) キーを押したまま(▁/▢)などの絵表示や(LCD/VGA)の表示があるファンクションキーを押すと切り替わります。しばらく(プロジェクターが認識する時間)すると投写されます。

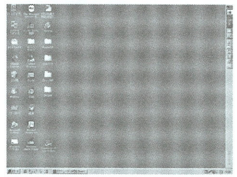
【パソコンメーカとキー操作の例】

(Fn) + (F3)	NEC、Panasonic、Gateway、SOTEC
(Fn) + (F4)	HP
(Fn) + (F5)	TOSHIBA、SHARP、MITSUBISHI
(Fn) + (F7)	SONY、IBM、HITACHI
(Fn) + (F8)	DELL、EPSON
(Fn) + (F10)	FUJITSU

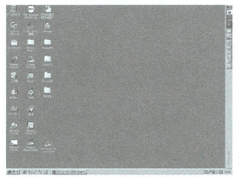
※詳しい操作は、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

●画面の端が切れている場合

パソコンの画面を投写したときに、画面の端が切れていたり、映りが悪いときは、(AUTO ADJ.) ボタンを押して自動調整を行ってください。



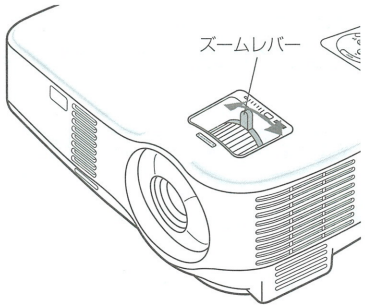
【映りが悪い画面例】



【自動調整後の画面例】

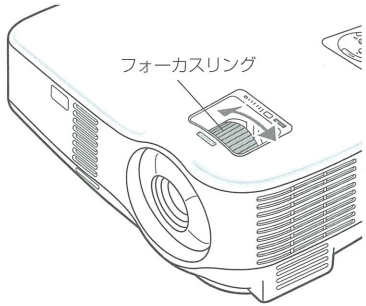
投写画面の大きさの微調整【ズームレバー／ズームボタン】

ズームレバーを左右に動かして、投写画面の大きさを調整します。



投写画面のフォーカス調整【フォーカス調整】

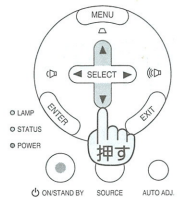
フォーカスリングを回して、フォーカスを調整します。



台形歪みを調整する

❶ オンスクリーンメニューが表示されていないときに、(SELECT▼/▲)ボタンを押すと、調整バーが表示されます。

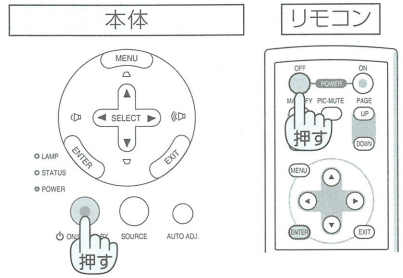
❷ (SELECT▼/▲) ボタンを押して、台形歪みを調整します。
調整後しばらくすると、調整バーが消えます。



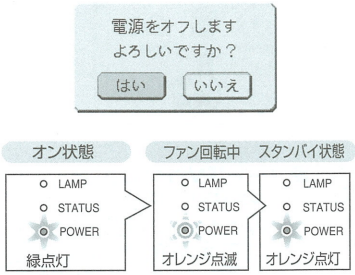
参考 台形歪みを自動で調整することもできます（自動台形補正）。

ステップ6 電源を切る

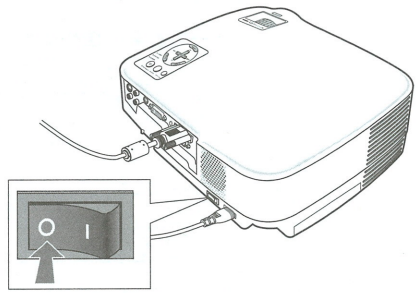
❶ POWER (ON/STAND BY) ボタンを押す。
・リモコンで操作する場合は、POWER(OFF)ボタンを押します。
電源オフ確認メッセージが表示されます。



❷ (ENTER) ボタンを押す。
ランプが消灯し、しばらく冷却ファンが回転します。冷却ファンの回転が終了すると、電源が切れPOWERインジケータがオレンジ色に変わります（スタンバイ状態）。



❸ 主電源スイッチを「○（切）」にする。
本機のPOWERインジケータが消え、主電源が切れます。



❹ 電源コードを取り外す。

©NEC Display Solutions, Ltd. 2007
Printed in China
7N8P7941
(T)